

# おうしゅう 市議会だより

No.79

12月  
定例会

定例会後  
年4回発行

発行日/令和8年2月12日 発行/奥州市議会



## 主な内容

- 新年のごあいさつ ..... 2
- 地方議会活性化シンポジウム ..... 3
- ラジオの中の人に聞く ..... 4・5
- 一般質問 ..... 9

## 高校生から ひとこと Message to the future.

質問事項

- 将来の夢（職業など）とその理由を教えてください。
- 奥州市の一番好きな場所とその理由を教えてください。
- あなたの考える理想の奥州市。「こういうまちにしたい！ してほしい！」という思いをぜひ教えてください。

① 和牛生産者になることです。  
愛情を込めて牛を育て、いわて牛や江刺牛を世界に誇れるブランドにしていきたいからです。

② 種山高原です。  
春には桜が美しく、正月には初詣で賑わうなど、季節ごとに魅力があり心が落ち着く場所だからです。

③ 農業の魅力を発信し続け、人口が多く活気あるまち。農家が広大な農地を生かし、農家同士が交流しながら自由に農業を営んでいるまち。農家に優しく、担い手不足がなく、経営が安定する環境を整え、食にやさしいまちです。

座右の銘は  
「磨穿鐵硯(ませんてっけん)」

及川 龍輝さん  
(水沢農業高等学校 農業科学科2年)

佐藤 瑞菜さん  
(水沢第一高等学校 調理科2年)

### 表紙紹介

選挙です！投票に行きましょう！

今年は選挙の年。奥州市では投票所で、おうしゅうたろうのイラスト入り投票済証を受け取ることができます。森の仲間たちもお手伝い。未来のために必ず投票に行きましょう！

表紙イラストのスマホ待ち受け画像をダウンロードできます。詳しくは奥州市議会ホームページへ。

あとがき

市議会だよりの編集を担当し、合計16誌を作成しました。思い出深いのは、市内誘致企業と新米パパ・ママへのインタビューです。市民の声を文字にするなど、多方面で貴重な経験をさせていただいたことに、改めて感謝いたします。 (門脇 芳裕)

議会広聴広報委員会

[委員長] 濑川 貞清 [副委員長] 佐々木 友美子  
[委員] 佐藤 美雪 門脇 芳裕 佐藤 正典 高橋 善行  
小野 優 飯坂 一也 中西 秀俊

奥州市議会  
ホームページ

奥州市議会



検索

FMラジオ「電波に乗せて！奥州市議会」放送中！  
奥州エフエム (77.8MHz)  
隔週木曜日 15:35頃～15分程度  
(再放送 翌週火曜日 18:30頃～)

音訳・点訳版議会だよりを希望の方は、  
議会事務局までご連絡ください。



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS





明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新年を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、旧年中は私どもの議会活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、記録的な猛暑や水不足、さらにはクマの出没が例年を上回るなど、市民生活に直結する出来事が相次ぎました。加えて、人口減少をはじめ、物価・エネルギー価格の高騰や担い手不足など、地域を取り巻く課題は一層複雑さを増しております。こうした中、暮らしの安心・安全の確保はもちろん、将来を見据えた取り組みが重要な機能という二つの機能を担う議会の役割と責任は、これまで以上に重いものと認識しております。

そこで、今任期におきましては、政策提言の充実や議員間討議の制度化、生成AIの活用など、議会機能の強化と改革に継続して取り組んできました。とりわけ、

合意形成に向けた対話による論点整理や方策検討の議論を重ねるとともに、説明責任として意思決定に至る過程を分かりやすく伝えることにも努めてまいりました。これら

の取り組みが全国的にも一定の評価をいたくことができましたのも、市民の皆様のご理解とご協力の賜物であり、改めて感謝申し上げます。

本年は、現議会の任期を締めくくる年でもあります。この間の取り組みを丁寧に検証し、課題を整理したうえで、次期へと確実につなげていくことが、現議会に課された責務であると考えております。残された任期は限られておりますが、引き続き、住民福祉の向上と、市民に信頼され、存在感のある議会を目指し、「チーム奥州市議会」をして一丸となり取り組んでまいります。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年が幸多き希望に満ちた一年となりますよう、議員一同心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

奥州市議会 議長 菅原 由和

# 11月13日 地方議会活性化シンポジウム 2025

## シンポジウム

2025

### 奥州市議会菅原議長 パネリストとして参加

総務省では、社会の変化を踏まえたテーマ設定のもと、各議会における取組事例の紹介や地方議会の将来像について議論等を行う「地方議会活性化シンポジウム」を平成25年度から毎年開催しています。今年度のシンポジウムでは、地方議会議員のなり手不足が深刻化する中で、多様な人材が参画し住民に開かれた議会を実現するために、女性をはじめこれまで必ずしも参画しやすい状況になかった層の参画を促進する取り組みや住民が議会に関心を持つようにするための取り組みを更に進める必要、という観点からパネルディスカッションが開催され、奥州市議事例紹介者・パネリストとして参加

### 第2部 パネルディスカッション 菅原議長へ多数の質問

第1部の事例紹介において、菅原議長はこれまでの奥州市議会の改革の歩みの概要を紹介。今任期の議長就任に当たって掲げた議長マニフェストに始まり、議会ICT化の推進や見える化の取り組み、政策立案や政策提言サイクル、議員間討議の制度化に加えて、今シンポジウムのメインテーマである議員のなり手不足解消に向けた奥州市議会の研究・調査についても紹介しました。

菅原議長への質問が多かったのは、政策提言サイクルや情報公開の度合い、ICT化の流れなど、他のパネリストの関心が高いテーマへの取り組みが進んでいるためかもしれません。

この4年間、奥州市議会は様々な場面で注目を集めてきましたが、現状に満足することなく、市民の福利向上という原点に立ち返り、不斷の改革を次の任期へとつないでいく姿勢が示されたディスカッションでした。



奥州市議会菅原議長  
パネリストとして参加



奥州市議会  
議長 菅原 由和



FMラジオ

## 「電波に乗せて！奥州市議会」放送中！

▶ 奥州エフエム (77.8MHz)

▶ 隔週木曜日 15:35 頃～15 分程度

(再放送 翌週火曜日 18:30 頃～)

（都合により令和8年2月～3月の放送はありません。）



今回の収録メンバー

# 電波に乗せて！ 奥州市議会



## 「ラジオの中の人に聞く！奥州市議会」

平成29年7月から奥州市議会として奥州エフエムを通じてラジオでの情報発信をしています。早いもので放送の開始から8年が経過したこのコーナーでは、議会中継や議会だよりでは伝えきれない、市議会の仕組みや活動内容そして議会に対する理解と関心をより深めてもらうため、議会定例会の一般質問の内容、議案の審議結果などを発信してきました。

今回は、「ラジオの中の人に聞く！奥州市議会」と題して、奥州エフエムのパーソナリティー高橋ゆきえさんとディレクターの及川貴博さんをゲストに、奥州市議会広聴広報委員会の佐々木友美子副委員長と門脇芳裕委員がパーソナリティーを務める形で収録を行いました。

**Q いつもとは全く逆の立場での今回の放送ですけれども、率直な今のお2人の気持ちは？**

**高橋** とても緊張しています。

**及川** 今まで何百回も収録をしてきましたが、インタビューを受けるのは3度目で、今回も緊張しております。

**Q 番組放送開始の8年前の初期の思い出話や苦労話は？**

**高橋** 子どもたちが議会の傍聴に来て

うという志を抱いている子ももしかするといふかも知れないで、そういう子たちがどうやって奥州市を良くしたらいいかというのをちゃんと考えているな、というページだと思いました。**高橋** 子どもたちが議会の傍聴に来てローズアップすると、やっぱり、お子さん方や保護者の方々が、こういうこともやるんだなっていうのが分かつてすくくいいんじゃないかと感じています。

**Q 毎回のテーマで特に印象に残っていることは？**

**及川** 奥州市議会がマニフェスト大賞を受賞した話の回がありました。チーム奥州市議会としてとられた賞で、そいつた先進的な活動が全国の市町村議会に注目され、視察に来られるので、奥州市としても誇れるものなんだと思はいました。

**高橋** やっぱり奥州市し〇〇Eついに議員さんが多いですね。そういう話題で一緒に楽しくお話ができるのがすごく印象的でした。

**Q 市議会についての新しい発見は？**

**及川** 収録前に、いろんなお話をして

奥州エフエムを通じてラジオでの情報発信をしています。早いもので放送の開始から8年が経過したこのコーナーでは、議会中継や議会だよりでは伝えきれない、市議会の仕組みや活動内容そして議会に対する理解と関心をより深めてもらうため、議会定例会の一般質問の内容、議案の審議結果などを発信してきました。

平成29年第1回  
放送の収録の様子



**及川** 私が担当になったのは2011年からなので2代目です。一番苦労したのは、例えば「請願」「施策」など、普段の生活では使わない言葉やその意味を覚えるのが大変でした。奥州市議会に他の市町村議会が行政視察に来ることが多くなって、奥州市議会は全国から注目されている議会だと、毎回感じています。

**Q 視聴者からこの番組に寄せられた具体的な声や反響などは？**

**高橋** 市民の皆さんと直接議員の皆さんのがワールド・カフェ方式でやっている懇談会など、こんな活動もしているんだというメッセージはいただいたことがありますね。このコーナーは、奥州市民の皆さんが広く聴いていて、いろんな活動があるんだと



くれるのがすごく印象的ですね。もつと聞きたいなというのが本音です。例えば農業をやられてる議員は、農業の分野に詳しいですし、福祉に詳しい議員もいらしたり教育に詳しい議員もいらっしゃり、そういうところがすごく新しい発見でしたね。

**Q 私たち議員のトークを引き出すために心がけているポイントや工夫は？**

**高橋** 皆さん真面目に活動している議員さんだと思うので、分かりやすくどうやって伝えることができるかということがあります。やわらかい声でなるべく話し掛けるようにお話しやすいようにと心がけております。

**及川** たまに尺（収録時間の長さ）が足りないときがあるんです。そういうときのためにもつと掘り下げて聞けるんじゃないかなというところを毎回メモしています。

**Q 番組制作で特に難しいと感じていることは？**

**及川** 年に数回、奥州市議会を行政視察で訪れる他の議会に出演してもらうことがあります。その市町村のコ

感心している人が多いと思います。

**Q この番組に携わる前と後で市議会や市議会議員についてイメージが変わったことは？**

**及川** 議員さんと関わる前は正直、眞面目な人が多いんじゃないかなっていう印象を受けていました。ですが収録前にマイクオフの状態で話をする面白く、冗談で私たちを笑わせてくれたりするので、逆に身近な存在になりました。

**高橋** 私も同感ですね。最初は本当にお堅いイメージしかなかつたんです。初回の放送の時なんかびくびくしていましたが、お話を進めていく上で、とても親近感のある議員さんが多いんじゃないかと感じております。

**Q 市議会特有の取り組みや話題などでこれは面白いなと感じたことは？**

**及川** ワールド・カフェ方式での市民との懇談会ですね。あとは議会だよりの「高校生からのひとこと」の部分ですね。今後若い子たちが実際に選挙に行ったりとか、むしろ議員を目指そ

れていらないからか、とても緊張されていて、どうやつたらその議員さんたちの緊張をほぐせるっていうのは、いつも考えています。

**Q 最後に、今後やつてみたいトーキングテーマやアイデアは？**

**高橋** お一人おひとりに、未来の奥州市をどのようにしたいのか、具体的に、じっくり座談会のようなワールド・カフェ方式で伺つてみたいなと思います。あるいはそのワールド・カフェをやって、録音させてもらうなどそういうことをやつてみたいですね。

**及川** 年に1回、年末に近くなつてからでもいいんですけど、会派の代表の方々で集まつてもらつて、ワールド・カフェ方式でお茶を飲みながら、にぎやかにワイワイっていうのもありますかなと思います。やっぱり議員さんたちの面白い話がマイクオフのときにしか聞けないのは、ちょっともつたないなっていつも感じているので、そういうところまで放送できたら面白いかなと



**奥州市営浄化槽条例の一部改正**

国が定める循環型社会形成推進交付金交付取扱要領の一部改正により当該高騰を受けて一部増額することを契機とし、浄化槽の利用者に対して賦課する分担金の算定に係る基準額をこれに準ずることとするため、本件条例を一

**奥州市学校教育施設整備基金条例の制定**

市が設置する学校の施設整備に要する経費の財源に充てるため、基金を設置しようとするもの

**議案審議**

（施行期日 公布の日）

**奥州市学校教育施設整備基金条例の制定**

（施行期日 令和8年4月1日）

**俳句の庵条例の廃止**

俳句に係る活動を通じて市内の芸術文化の振興に資するため設置された俳句の庵は、設置目的に沿う施設の利用がなくなつたため、これを廃止しようとするもの

**財産の取得に關し議決を求めること**

（施行期日 令和8年4月1日）

**奥州市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正**

令和8年度2学期から学校給食の提供を開始する予定である（仮称）奥州西学校給食センターで使用する、消耗品及び備品を購入しようとするもの

**奥州市一般職の職員の給与に関する条例を一部改正しようとするもの**

岩手県職員の給与制度に準じ、関係条例を一部改正しようとするもの

**令和7年12月第4回定例会のあらまし**

（QRコード）

**第4回定例会は令和7年11月28日から12月16日まで開催され、市長からは条例の制定、一部改正及び廃止、財産の取得及び処分、令和7年度一般会計、特別会計及び事業会計の各補正予算など計26件の議案等が提出され（追加議案を含む）、いずれも原案のとおり可決しました。**

**議案審議**

（施行期日 公布の日）

**奥州市学校教育施設整備基金条例の制定**

（施行期日 令和8年4月1日）

**俳句の庵条例の廃止**

（施行期日 令和8年4月1日）

**財産の処分に關し議決を求めること**

（施行期日 令和8年4月1日）

**奥州市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正**

（施行期日 令和8年4月1日）

**奥州市一般職の職員の給与に関する条例を一部改正しようとするもの**

（施行期日 令和8年4月1日）

# 市政における課題の解決を図る政策提言書を提出

提言書は、議場において「政策決議提案」として提出され、市長等に対し、その施策の実行を強力に要請しています。政策立案、政策提言等に取り組むに当たり、政策立案等に関するガイドラインを策定し、市民の負託に応えるべく活動を展開しています。



## 建設環境常任委員会

建設環境常任委員会では、令和6年度より「奥州市のごみ減量施策」に関する調査・研究を進めてきました。

現代社会の急速な変化により、本市の廃棄物行政をめぐる課題も複雑化しています。プラスチックごみや食品ロスの増加、高齢化に伴うごみ出し困難者への対応など、従来の枠組みを超えた新たな施策の必要性が顕在化しています。ごみの有料化に対する取り組みも全国的に拡大しつつあり、この点から見てもごみの減量化にさらに力点を置く必要性があると考え、政策提言書を提出したものです。

**提言1** 市民、市民団体、事業者、行政が一体となり、さらなるごみの減量対策に取り組むこと

**提言2** 循環型社会の構築に向けて、環境教育により市民の環境意識の向上を図ること

**提言3** ごみ減量を進める基盤と制度的な施策を整えること



廣野委員長が市長へ政策提言書を手渡しました

## 教育厚生常任委員会

教育厚生常任委員会では令和6年度より「さらなる産前産後サービスの充実」について調査を進めてきました。

本市においては、令和4年4月以降分娩できる診療所がなくなり、妊産婦の負担軽減や子育て家庭への支援として産前産後ケア事業を充実させてきました。しかし、市民との対話や行政視察を通じて、産後ケアサービスの日帰り・宿泊ケアの待機日数や出産直後のケア等において改善や見直しの必要性が明らかとなったことから、さらなる産前産後サービスの充実を求め、政策提言書を提出したものです。

**提言1** 産前産後ケアの受け入れ体制を拡充し、待機時間を解消すること

**提言2** 母親とその家族に対し、切れ目のない支援体制を確立すること

**提言3** 専門家の育成と拡充を行い、家庭での家事支援や育児支援を充実させること



市長へ政策提言書を手渡す小野寺委員長





菅原 明  
日本共産党  
議員



### 就学援助制度の徹底を

質問 就学援助制度を対象以外の保護者にも知つてもらい、申請につながる取り組みが必要と考えるが伺う。

教育長 小学一年生の全世帯には入学前の就学時健診の際に制度の説明と申請書の配布をしている。また、児童生徒には毎年11月に全ての世帯に通知している。引き続き、保護者への周知徹底に取り組んでいく。

### 水田畦畔除草への支援を

質問 離農者が増え、「担い手」と言われる規模の大きい農家に農地を預ける動きが加速している。「担い手」が地元の地域住民に草刈り作業を委託した場合の費用に対する支援策について伺う。

市長 除草作業の労力を軽減するラジコン草刈り機などのスマート農業機械の導入に当たり、国や県の補助事業を活用するとともに、今年度から実施している市独自の導入支援事業を通じ、担い手支援に努める。



規模拡大するほど担い手の草刈り負担も増加（新潟県津南町資料より）



中西 秀俊  
奥和会  
議員



### 現道舗装の予算を確保して推進を

質問 未舗装区間の整備計画や補修のための予算獲得と計画の見直しの考えは。

市長 市は引き続き舗装を進め、市民の満足度向上を目指す。しかし、限られた財源の中での実施となり、優先順位の見直しは令和9年度以降に検討していく。

### 自治会等が行う空き家対策への支援を

質問 自治会や地域住民が自ら行う空き家対策への支援を。

市長 令和8年度に空家等対策計画を見直し支援体制強化を含め次期計画で対応する考え。地域住民と空き家所有者をつなぐ役割を市が担い支援することは可能と考え、今後相談に応じていく。

質問 持続可能なマラソン大会を目指した取り組みを。

市長 高温化や交通渋滞対策を講じランナーと市民への影響を最小限に抑えるためにコンパクト化に取り組む。



持続可能な大会運営を



高橋晋  
新興会  
議員



### バス交通計画の進捗と地域交通施策は何か。

質問 江刺地域の移動手段確保の現状と課題は何か。

市長 タクシー事業者撤退後の公共交通サービスの利用困難がある。代替サービスの検討や次世代モビリティの調査研究も続ける。

質問 Suicaの設置普及状況と今後の展開について、特に鉄道との連携はどうか。

市長 交通系ICカードはほとんどのバス路線で利用可能。鉄道駅へのシステム導入は、JR東日本へ今後も拡大を強く働きかける。

### 岩谷堂高校の総合学科の特色への理解を

質問 市の見解と県への働きかけは。また、市内中学校での総合学科の理解が不十分では。

市長 2系列募集停止には課題がある。地域検討会議などで、市の考えを訴えていく。

質問 中学校の進路指導では、総合学科の理解に限界がある。生徒が各高校の特徴を理解できる機会が増えるよう働きかけていく。



特色を生かした岩谷堂高校オリジナル商品の数々



菅原 明  
日本共産党  
議員



### 就学援助制度の徹底を

質問 就学援助制度を対象以外の保護者にも知つてもらい、申請につながる取り組みが必要と考えるが伺う。

教育長 小学一年生の全世帯には入学前の就学時健診の際に制度の説明と申請書の配布をしている。また、児童生徒には毎年11月に全ての世帯に通知している。引き続き、保護者への周知徹底に取り組んでいく。

### 水田畦畔除草への支援を

質問 離農者が増え、「担い手」と言われる規模の大きい農家に農地を預ける動きが加速している。「担い手」が地元の地域住民に草刈り作業を委託した場合の費用に対する支援策について伺う。

市長 除草作業の労力を軽減するラジコン草刈り機などのスマート農業機械の導入に当たり、国や県の補助事業を活用するとともに、今年度から実施している市独自の導入支援事業を通じ、担い手支援に努める。



規模拡大するほど担い手の草刈り負担も増加（新潟県津南町資料より）



中西 秀俊  
奥和会  
議員



### 現道舗装の予算を確保して推進を

質問 未舗装区間の整備計画や補修のための予算獲得と計画の見直しの考えは。

市長 市は引き続き舗装を進め、市民の満足度向上を目指す。しかし、限られた財源の中での実施となり、優先順位の見直しは令和9年度以降に検討していく。

### 自治会等が行う空き家対策への支援を

質問 自治会や地域住民が自ら行う空き家対策への支援を。

市長 令和8年度に空家等対策計画を見直し支援体制強化を含め次期計画で対応する考え。地域住民と空き家所有者をつなぐ役割を市が担い支援することは可能と考え、今後相談に応じていく。

質問 持続可能なマラソン大会を目指した取り組みを。

市長 高温化や交通渋滞対策を講じランナーと市民への影響を最小限に抑えるためにコンパクト化に取り組む。



持続可能な大会運営を



高橋晋  
新興会  
議員



### バス交通計画の進捗と地域交通施策は何か。

質問 江刺地域の移動手段確保の現状と課題は何か。

市長 タクシー事業者撤退後の公共交通サービスの利用困難がある。代替サービスの検討や次世代モビリティの調査研究も続ける。

### 岩谷堂高校の総合学科の特色への理解を

質問 市の見解と県への働きかけは。また、市内中学校での総合学科の理解が不十分では。

市長 2系列募集停止には課題がある。地域検討会議などで、市の考えを訴えていく。

質問 中学校の進路指導では、総合学科の理解に限界がある。生徒が各高校の特徴を理解できる機会が増えるよう働きかけていく。



特色を生かした岩谷堂高校オリジナル商品の数々



菅原 明  
日本共産党  
議員



### 就学援助制度の徹底を

質問 就学援助制度を対象以外の保護者にも知つてもらい、申請につながる取り組みが必要と考えるが伺う。

教育長 小学一年生の全世帯には入学前の就学時健診の際に制度の説明と申請書の配布をしている。また、児童生徒には毎年11月に全ての世帯に通知している。引き続き、保護者への周知徹底に取り組んでいく。

### 水田畦畔除草への支援を

質問 離農者が増え、「担い手」と言われる規模の大きい農家に農地を預ける動きが加速している。「担い手」が地元の地域住民に草刈り作業を委託した場合の費用に対する支援策について伺う。

市長 除草作業の労力を軽減するラジコン草刈り機などのスマート農業機械の導入に当たり、国や県の補助事業を活用するとともに、今年度から実施している市独自の導入支援事業を通じ、担い手支援に努める。



規模拡大するほど担い手の草刈り負担も増加（新潟県津南町資料より）



中西 秀俊  
奥和会  
議員



### 現道舗装の予算を確保して推進を

質問 未舗装区間の整備計画や補修のための予算獲得と計画の見直しの考えは。

市長 市は引き続き舗装を進め、市民の満足度向上を目指す。しかし、限られた財源の中での実施となり、優先順位の見直しは令和9年度以降に検討していく。

### 自治会等が行う空き家対策への支援を

質問 自治会や地域住民が自ら行う空き家対策への支援を。

市長 令和8年度に空家等対策計画を見直し支援体制強化を含め次期計画で対応する考え。地域住民と空き家所有者をつなぐ役割を市が担い支援することは可能と考え、今後相談に応じていく。

質問 持続可能なマラソン大会を目指した取り組みを。

市長 高温化や交通渋滞対策を講じランナーと市民への影響を最小限に抑えるためにコンパクト化に取り組む。



持続可能な大会運営を



菅原 明  
日本共産党  
議員



### 就学援助制度の徹底を

質問 就学援助制度を対象以外の保護者にも知つてもらい、申請につながる取り組みが必要と考えるが伺う。

教育長 小学一年生の全世帯には入学前の就学時健診の際に制度の説明と申請書の配布をしている。また、児童生徒には毎年11月に全ての世帯に通知している。引き続き、保護者への周知徹底に取り組んでいく。

### 水田畦畔除草への支援を

質問 離農者が増え、「担い手」と言われる規模の大きい農家に農地を預ける動きが加速している。「担い手」が地元の地域住民に草刈り作業を委託した場合の費用に対する支援策について伺う。

市長 除草作業の労力を軽減するラジコン草刈り機などのスマート農業機械の導入に当たり、国や県の補助事業を活用するとともに、今年度から実施している市独自の導入支援事業を通じ、担い手支援に努める。



規模拡大するほど担い手の草刈り負担も増加（新潟県津南町資料より）



中西 秀俊  
奥和会  
議員



### 現道舗装の予算を確保して推進を

質問 未舗装区間の整備計画や補修のための予算獲得と計画の見直しの考えは。

市長 市は引き続き舗装を進め、市民の満足度向上を目指す。しかし、限られた財源の中での実施となり、優先順位の見直しは令和9年度以降に検討していく。

### 自治会等が行う空き家対策への支援を

質問 自治会や地域住民が自ら行う空き家対策への支援を。

市長 令和8年度に空家等対策計画を見直し支援体制強化を含め次期計画で対応する考え。地域住民と空き家所有者をつなぐ役割を市が担い支援することは可能と考え、今後相談に応じていく。

質問 持続可能なマラソン大会を目指した取り組みを。

市長 高温化や交通渋滞対策を講じランナーと市民への影響を最小限に抑えるためにコンパクト化に取り組む。



持続可能な大会運営を



菅原 明  
日本共産党  
議員



### 就学援助制度の徹底を

質問 就学援助制度を対象以外の保護者にも知つてもらい、申請につながる取り組みが必要と考えるが伺う。

教育長 小学一年生の全世帯には入学前の就学時健診の際に制度の説明と申請書の配布をしている。また、児童生徒には毎年11月に全ての世帯に通知している。引き続き、保護者への周知徹底に取り組んでいく。

### 水田畦畔除草への支援を

質問 離農者が増え、「担い手」と言われる規模の大きい農家に農地を預ける動きが加速している。「担い手」が地元の地域住民に草刈り作業を委託した場合の費用に対する支援策について伺う。

市長 除草作業の労力を軽減するラジコン草刈り機などのスマート農業機械の導入に当たり、国や県の補助事業を活用するとともに、今年度から実施している市独自の導入支援事業を通じ、担い手支援に努める。



規模拡大するほど担い手の草刈り負担も増加（新潟県津南町資料より）



中西 秀俊  
奥和会  
議員



飯坂 一也 議員



質問 自治体情報システムに対する迅速な対応を

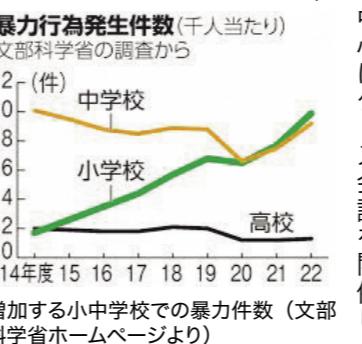
に向けた取り組みの進捗は。

市長 システムを開発する事業者側の人的リソース（資源）のひつ迫から、令和11年度まで遡れ込む見込みである。

質問 市の財政への影響について伺う。

市長 国においては必要な財政支援を行うことをとしている。該当する補助金の活用していく。また事業者からの見積額の精査も行っていく。

「チーム学校」の体制づくりを



質問 全国的に小中学校での暴力行為の発生件数が増加している。安全安心な教育環境のための学校を支える体制について伺う。

教育長 学校を中心にケース会議を開催し、必要な機関が組織的に対応している。

質問 農地貸借契約について伺う。

農業委員会会長 今年度より農地中間管理事業と農地法第3条のどちらかとなつた。貸借総計は約236㌶で利用比率は農地法第3条を1とすると対比は5・6となつていて。

質問 WCS（ホールクロップサイレージ）の刈り倒しの判断基準は。

市長 東北農政局の指導では、糊熟期から黄熟期とされており生産者には申請手続きの際にお知らせをしている。早期刈り倒しは青刈り対応への移行となるので、適期の作業をお願いしている。

質問 節水型乾田直播の実績と問題点は。

市長 先進的農作物等導入支援事業により43ヶの圃場に肥料や農薬等の経費を支援したが、慣行栽培米に比べ約3割の減収となつた。問題点は雑草対策と高額な専用機械の導入費である。令和8年度も本事業を継続する。



質問 中小企業が地域の皆さんとのニーズに応え、事業が継続して、地域経済の持続的発展を支えるためにも中小企業振興条例が必要では。

年目を迎えた企業支援室による企業の経営基盤強化に資する施策に取り組んでいく。

質問 フルマラソン継続のため、新コースが導入されるが、新たにコースとなる地域の不安、懸念への対応は。

マラソンコース見直しの地域への説明を

市長 該当する地区振興会の振興会だよりに道路規制の内容を載せる他、行政区や自治会単位での説明会を検討していく。



新コースとなる江刺愛宕の北上川堤防



門脇 芳裕 議員



質問 中小企業が地域の皆さんとのニーズに応え、事業が継続して、地域経済の持続的発展を支えるためにも中小企業振興条例が必要では。

年目を迎えた企業支援室による企業の経営基盤強化に資する施策に取り組んでいく。

質問 フルマラソン継続のため、新コースが導入されるが、新たにコースとなる地域の不安、懸念への対応は。



千葉 ちば あつし 議員



質問 中小企業振興条例が必要では

年目を迎えた企業支援室による企業の経営基盤強化に資する施策に取り組んでいく。

質問 フルマラソン継続のため、新コースが導入されるが、新たにコースとなる地域の不安、懸念への対応は。

#### ※4 慣行栽培米

地域での一般的な栽培方法により、法令等の基準に沿って農薬や化学肥料を適切に使用し生産された標準的なコメのこと。農薬等が慣行栽培米に対して50%以下の水準になると特別栽培米に該当する。



#### ※5 住宅用地特例

固定資産税では住宅の敷地として利用されている土地（住宅用地）の税負担を軽減するため、面積に応じた特例措置が適用される。空き家を解体撤去するとの特例は受けられなくなり、通常の税額に戻る。



解体費用と納め続ける固定資産税を計算する事が大事

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 空き家対策として更地化後の固定資産税の軽減や、住宅用地特例を延長するなどの仕組みを導入している自治体が出てきている。も有效だと思われ、その観点からも導入すべきでは。



使用の在り方が問われた庁舎内の文書棚

（その他、オーガニックビレッジ宣言について質問）

質問 市役所内で政党機関紙の勧誘、集金、配達が行われていることは全国的な問題。また政党政団による管理職を対象とした年始の挨拶回りの慣習は中立性を歪める。機密情報のある執務室に許可なく議員が入って良いのか。



子育て世帯の国保税の負担軽減を

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 空き家対策として更地化後の固定資産税の軽減や、住宅用地特例を延長するなどの仕組みを導入している自治体が出てきている。も有效だと思われ、その観点からも導入すべきでは。

（その他、オーガニックビレッジ宣言について質問）

質問 市役所内で政党機関紙の勧誘、集金、配達が行われていることは全国的な問題。また政党政団による管理職を対象とした年始の挨拶回りの慣習は中立性を歪める。機密情報のある執務室に許可なく議員が入って良いのか。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 固定資産税の軽減制度を導入しては

（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 空き家対策として更地化後の固定資産税の軽減や、住宅用地特例を延長するなどの仕組みを導入している自治体が出てきている。も有效だと思われ、その観点からも導入すべきでは。

（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 固定資産税の軽減制度を導入しては

（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 空き家対策として更地化後の固定資産税の軽減や、住宅用地特例を延長するなどの仕組みを導入している自治体が出てきている。も有效だと思われ、その観点からも導入すべきでは。

（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 固定資産税の軽減制度を導入しては

（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 空き家対策として更地化後の固定資産税の軽減や、住宅用地特例を延長するなどの仕組みを導入している自治体が出てきている。も有效だと思われ、その観点からも導入すべきでは。

（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 固定資産税の軽減制度を導入しては

（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 空き家対策として更地化後の固定資産税の軽減や、住宅用地特例を延長するなどの仕組みを導入している自治体が出てきている。も有效だと思われ、その観点からも導入すべきでは。

（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 固定資産税の軽減制度を導入しては

（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 空き家対策として更地化後の固定資産税の軽減や、住宅用地特例を延長するなどの仕組みを導入している自治体が出てきている。も有效だと思われ、その観点からも導入すべきでは。

（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期空家等対策計画を策定していく中で検討していく。（他に指定管理についても質問）

質問 固定資産税の軽減制度を導入しては

（他に指定管理についても質問）

質問 防災や観光などの視点も加えて、計画的に整備していくべきだと考えるが。

市長 ほとんどの路線で消防車両の通行が難しいと認識している。森林整備計画の5年ごとの見直しの中で、財政状況も勘案しながら、林道の整備についても検討していく。

市長 次期



二次元コードにスマートフォンをかざすと、質問・答弁の動画を見ることができます。

15 おうしゅう市議会だより

### 【お詫びと訂正】

おうしゅう市議会だより第78号の掲載記事に誤りがありました

おうしゅう市議会だより第78号、15ページ記載の今野裕文議員の一般質問記事のうち、イラスト下部の説明文に誤りがありました。子どもが生まれた場合の国保税均等割の加算額を34,200円加算と掲載しましたが、正しくは13,800円加算となります。お詫びするとともに、訂正をお知らせいたします。

## ※6 いわて留学

岩手県外から岩手県立高校への進学機会を広げる取り組みのこと。「学校と地域が連携する体制が整っている」、「入学後の居住環境について紹介できる体制が整っている」などの要件に該当する「地域ふるさと振興校」として、令和8年度は県内では前沢高校がその対象となっている。

令和7年12月定例会 14